令和7年度広島県児童生徒学習意識等調査の結果について

令和7年7月24日(木)、広島県教育委員会より第2学年を対象に実施した令和7年度広島県児童生徒 学習意識等調査の結果が公表されました。

本検査は、広島県教育委員会が小学校第5学年、中学校第2学年を対象に児童生徒の生活や学習に関する意識等を把握するために実施しているものです。本校生徒の生活や学習に関する意識等を把握・分析し、今後の学校生活の在り方や教育活動の充実に役立てていきます。

【生活と学習に関する調査】の肯定的回答の割合

| 番号 | 領域 | 内容 | 豊栄中 | 広島県 |
|------|---------------------------------------|---|-------|-------|
| (1) | 全般 | 学校へ行くのは楽しいです。 | 93. 3 | 88.6 |
| (2) | 4. 江羽柵 | 毎日朝食を食べています。 | 100.0 | 92. 2 |
| (3) | 生活習慣 | 外に出て運動(部活動を含む。)をするなどして体を動かしています。 | 93. 3 | 80. 2 |
| (4) | | 学校の授業の予習をするようにしています。 | 40.0 | 39. 9 |
| (5) | 1 | 学校の授業の復習をするようにしています。 | 73. 3 | 58. 9 |
| (6) | 学習習慣 | 自分で勉強の計画を立てています。 | 46. 7 | 55.8 |
| (7) | 学習動機 | 「やりなさい」と言われなくても、自分から進んで勉強をしています。 | 80.0 | 61.3 |
| (8) | 学習意欲 | 学習を最後までやりとげて、うれしかったことがあります。 | 80.0 | 82.8 |
| (9) | 1 | 将来、仕事や生活の中で役に立つと思うから勉強しています。 | 66.7 | 79.4 |
| (10) | 1 | 分からないことはそのままにせず、分かるまで努力しています。 | 86.7 | 77.4 |
| (11) | 課題設定 | 授業では、解決しようとする課題について、「なぜだろう」「やってみたい」と思います。 | 86. 7 | 68. 2 |
| (12) | 課題取止 | 授業では、解決しようとする課題について、「たぶんこうではないか」「こうすればできるのではないか」と予想しています。 | 80.0 | 78. 5 |
| (13) | | 授業では、課題を解決するために、進んで、資料を集めたり取材をしたりしています。 | 60.0 | 50.6 |
| (14) | 情報の収集 | 授業では、課題を解決するための情報を集める前に、どのような方法だと必要な情報を集めることができるのかを考えています。 | 73. 3 | 58. 3 |
| (15) | 東田・八七 | 授業では、調べたことなどを、図、グラフ、表などにまとめています。 | 40.0 | 45.6 |
| (16) | 整理・分析 | 授業では、情報を、比べたり(比較)、仲間分けしたり(分類)、関係を見付けたり(関係付け)して、何が分かるのかを考えています。 | 60.0 | 64. 7 |
| (17) | 課まとめ | 授業では、自分の考えを積極的に伝えています。 | 66.7 | 58.8 |
| (18) | 題創造・表現 | 授業では、自分の考えとその理由を明らかにして、相手に分かりやすく伝わるように発表を工夫しています。 | 86. 7 | 67.8 |
| (19) | 見実行 | 授業では、考えたり提案したりしたことについて、実際に取り組んでいます。 | 86. 7 | 69. 5 |
| (20) | | 学習の振り返りをするときには、「どこまで分かったか」「学習の方法でうまくいったことや失敗したことなどの理由」を考えています。 | 66. 7 | 71. 2 |
| (21) | 解 振り返り | 学習の振り返りをするときには、「もっと考えてみたいこと」「もっと調べてみたいこと」「もっと工夫してみたいこと」などを考えています。 | 80.0 | 65. 9 |
| (22) | 決 | ふだんの生活や学習の中で、これまでに学習した内容や学習の進め方を使っています。 | 80.0 | 75. 3 |
| (23) | 学 習 その他 | 授業では、同一学年・学級の友達と話し合うなどして、自分の考えを深めたり広げたりしています。 | 86. 7 | 83.6 |
| (24) | 習 その他 | 授業や学校生活では、異学年の友達や他の学校の友達、地域の方々や多様な専門家と話し合い、お互いの考えを大切にして協力しながら活動しています。 | 93. 3 | 66. 9 |
| (25) | 1 | 授業では、実際にものを使ってやってみたり、地域や自然の中で学習したりするなどの体験活動をしています。 | 86. 7 | 61.4 |
| (26) | 総合 | 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいます。 | 73.3 | 73. 2 |
| (27) | b 401 101 bala | 授業では、学習したことを振り返り、振り返ったことをこれからの学習に生かし、見通しをもって粘り強く学習を進めています。 | 86. 7 | 69. 9 |
| (28) | ★ 各教科等★ 授業 | 授業は、自分に合った学び方、教材、学習時間などになっています。 | 80.0 | 78. 9 |
| (29) | 1文未 | 授業では、自分に合った学習活動や学習課題を選んで取り組んでいます。 | 86. 7 | 78. 7 |
| (30) | i • | 社会の出来事や事件などに関心があります。 | 86. 7 | 74. 3 |
| (31) | 1 | 地域や子供会などの行事に参加しています。 | 53. 4 | 40.0 |
| (32) | 社会的事象 | 自分の住んでいる地域のことが好きです。 | 93. 4 | 86. 7 |
| (33) | への関心や体験等 | 学校や社会のルールを守っています。 | 93.3 | 96. 4 |
| (34) | 件 | 近所の人や家の人にあいさつをしています。 | 100.0 | 91.6 |
| (35) | 1 | 外国人と積極的にコミュニケーションを図ることは大切です。 | 86. 7 | 79. 9 |
| (36) | | 本を読むのが好きです。 | 60.0 | 63. 7 |
| (37) | 法事还到 | 好きな本があります。 | 80.0 | 75. 4 |
| (38) | 読書活動 | 本を読むことで、自分の生き方や社会との関わり方について考えることがあります。 | 73. 3 | 60. 5 |
| (39) | 1 | 興味・関心があることや学習に関することを、本や資料を活用して調べています。 | 76. 7 | 49.5 |
| (40) | | 自分には好きなことや興味をもっていることがあります。 | 100.0 | 95. 0 |
| (41) | 自己実現力 | 自分の夢や目標、将来やりたいことなどについて決める時、自分で考え、選び、決めることができると思います。 | 86. 7 | 83. 4 |
| (42) | | 自分のことなどを、相手に理解してもらえるように、工夫しながら伝えることができます。 | 80.0 | 77. 7 |
| (43) | | 将来の夢や目標をもっています。 | 80.0 | 73. 9 |
| (44) | 自己効力感 | 将来の夢や目標は、かなうと思います。 | 86. 7 | 66. 7 |
| (45) | É | 自分には、よいところがあります。 | 73. 3 | 80. 2 |
| (46) | | 自分のよさは、まわりの人から認められていると思います。 | 40.0 | 76. 3 |
| (47) | | 努力すれば、自分もたいていのことはできると思います。 | 80.0 | 86.6 |
| | | | | |

【生活と学習に関する調査】のうち、生活習慣、学習習慣、読書活動については、結果の分析のみ

| 番号 | 領域 | 結果の分析 | | |
|--------------|------|--|--|--|
| (48) | 生活習慣 | 月曜日〜金曜日におけるスマートフォンの使用時間は、26.7%の生徒が1日1時間未満である。しかし、1日1時間以上3時間未満の生徒が60.0%、1日3時間以上の生徒が13.4%おり、生活習慣の改善が急務である。 | | |
| (49) (50) | 学習習慣 | 月曜日〜金曜日における家庭学習(学習塾や家庭教師との学習は除く)は、30分以上1時間未満の生徒が93.3%を占めており、学習内容の予習・復習をする学習習慣を早急に定着させる必要がある。また、休日(土曜日・日曜日・祝日等)における家庭学習(学習塾や家庭教師との学習は除く)は、全くしていない生徒が6.7%、30分未満の生徒が20.0%、30分以上2時間未満の生徒が66.6%となっており、学習内容の定着に加え、自己の進路実現に向けて自学の意識を高めていく必要がある。 | | |
| (51) (52) | 読書活動 | 1か月間の読書(電子書籍等の書籍を含み、教科書や問題集、漫画、雑誌は除く)は、3冊以上の生徒が53.3%いるものの、1冊未満の生徒が13.3%、読書をしていない生徒が6.7%であった。また、電子書籍を活用したことがあると回答した生徒は46.7%おり、活用場面は、学校内での活動や授業に限られていた。読書は、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにしていくうえで欠かせない活動であり、読書の意義を伝え、読書を習慣化させる取組を充実させる必要がる。 | | |

【生活と学習に関する調査】の肯定的回答の割合

| 番号 | 領域 | 内容 | 豊栄中 | 広島県 |
|------|-----------------|---|-------|-------|
| | PC・タブレッ トの活用 | ①文字入力、電子ファイルの呼び出しや保存などのコンピュータの基本的な操作をすることができます。 | 73.4 | 81. 5 |
| (53) | | ②PC・タブレットを活用して、情報を収集したり、目的に応じた情報や信頼できる情報を選択したりすることができます。 | 80.0 | 88.8 |
| (55) | | ③PC・タブレットを活用して、調べたことや自分の考えを整理したり、文章・表・グラフ・図などに分かりやすくまとめたりすることができます。 | 86. 7 | 74. 8 |
| | | ④学級の友達とお互いの考えを交換し共有して話し合いなどをする時に、PC・タブレットを活用することができます。 | 86.7 | 84. 4 |

【教科の学習に関する調査 -教科学習への意識 国語-】

| 番号 | 内容 | 豊栄中 | 広島県 |
|-----|----------------|------|-------|
| (1) | 国語の勉強は好きです。 | 73.3 | 69. 2 |
| (2) | 国語の授業はよく分かります。 | 86.7 | 83. 0 |

【教科の学習に関する調査 -教科学習への意識 数学-】

| 番号 | 内容 | 豊栄中 | 広島県 |
|-----|----------------|-------|-------|
| (1) | 数学の勉強は好きです。 | 86. 7 | 64. 8 |
| (2) | 数学の授業はよく分かります。 | 100.0 | 76.0 |

【教科の学習に関する調査 -教科学習への意識 理科-】

| 番号 | 内容 | 豊栄中 | 広島県 |
|-----|-------------------------|-------|------|
| (1) | 理科の勉強は好きです。 | 80.0 | 72.3 |
| (2) | 理科の授業はよく分かります。 | 100.0 | 76.0 |

【教科の学習に関する調査 -教科学習への意識 英語-】

| 17/ | | | |
|-----|--|-------|-------|
| 番号 | 内容 | 豊栄中 | 広島県 |
| (1) | 英語の勉強は好きです。 | 86. 7 | 59. 9 |
| (2) | 英語の授業はよく分かります。 | 80.0 | 67. 4 |
| (3) | 英語の授業では、原稿などの準備をすることなく、即興で自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合っています。 | 60.0 | 55. 4 |
| (4) | 英語の授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で、英語で問答したり意見を述べ合ったりしています。 | 80.0 | 69. 3 |

【教科の学習に関する調査 -教科学習への意識 道徳-】

| 17/ | | | |
|-----|---|-------|-------|
| 番号 | 内容 | 豊栄中 | 広島県 |
| (1) | 道徳の授業は好きです。 | 80.0 | 75. 1 |
| (2) | 道徳では、自分のことを振り返りながら考えています。 | 86. 7 | 85. 2 |
| (3) | 道徳の授業では、友達と話し合うなどして、自分の考えを深めたり、広げたりしています。 | 80.0 | 85.8 |
| (4) | 道徳の授業で勉強したことを、自分の生活に生かせています。 | 73. 3 | 80. 2 |

【生活と学習に関する調査】の結果の分析

全般及び生活習慣については、いずれも県平均を上回り満足できる。学習習慣・学習動機・学習意欲については、「将来、仕事や生活の中で役に立つと思うから勉強しています。」のみが県平均を大幅に下回っていることから、勉強が自己の進路実現に役立つと感じさせる取組が必要である。課題発見・解決学習については、多くの内容が県平均を大幅に上回り満足できる。これからの時代の中で、社会の変化を前向きに受け止め、他者を理解し、自分を表現し、感性を働かせて社会や人生をより豊かなものにしていくことが求められており、より一層の授業改善が必要である。社会的事象への関心や体験等についても、多くの内容が県平均を上回り満足できる。引き続き、地域をあげて子供を育てていこうという風土を活かした活動の充実が必要である。読書活動についても、多くの内容が県平均を上回り満足できる。生徒の発達段階や実態に応じた本に親しませる取組(推薦図書の紹介、ブックトーク等)の充実が必要である。自己実現力・自己効力感については、「自分のよさは、まわりの人から認められていると思います。」のみが県平均を大幅に下回っていることから、自己肯定感や自己存在感を上げるため、一人一人が主役となり輝く学級活動や学校行事等の工夫が必要である。PC・タブレットの活用については、共同学習や個別学習における活用場面の必要性や効果的な活用方法等についての研修を充実させていく必要がある。

【教科の学習に関する調査 -教科学習への意識-】の結果の分析

国語・数学・理科・英語については、各教科ともその「教科の勉強が好き」であることとその「教科の授業はよく分かる」ことは、一体をなすものであることから、指導者が生徒の習熟の程度やつまずきをより丁寧に把握し、個に応じた授業展開が必要である。道徳については、その時々の生徒実態と内容項目を関連付け、「考え、議論する道徳」の授業づくりに取り組む必要がある。